

～現代に息づく、歴史を探して～ 歴史を感じるまち歩きマップ

小田原城下コース

所要時間: 約1時間20分 総距離: 約4.5km
(寄り道コースの距離、施設見学的时间を含まず)

小田原市は、歴史的に価値の高い建造物や、その周辺の市街地と人々の営みが一体となって形成される「歴史的風致」の維持向上に努めています。小田原の歴史を感じることができる「歴史的風致形成建造物」を訪ねながら、まち歩きをしてみませんか。

— ガイドコース — ■ ■ ■ ■ ■ 寄り道コース

■ みどころエリア

● 歴史的風致形成建造物

○ 歴史的風致形成建造物(指定候補)

● View ビューポイント

★ コース付近の歴史やなりわいを感じる場所



スタート
小田原駅 東口



View 駅から見える天守閣
(ペDESTリアンデッキ)

▼ 15分(900m)

13 だるま料理店

▼ 8分(500m)

17 二の丸観光案内所

▼ 6分(350m)

11 えいまや

▼ 4分(200m)

12 清生堂小西薬局本店

▼ 6分(350m)

1 小田原宿なりわい交流館

▼ 2分(100m)

4 龍清

▼ 6分(350m)

View 東海道から見える天守閣
(歩道橋)

▼ 3分(150m)

○ さくらい呉服店
(旧安田貯蓄銀行)

▼ 13分(750m)

2 nico cafe(青木家住宅)

▼ 8分(400m)

3 江嶋

▼ 9分(500m)

ゴール
小田原駅 東口

※開館状況は各施設のホームページでお確かめください。

2026年4月時点

コース内にある歴史的風致形成建造物

※指定候補を含む

コースから見る事ができる歴史的風致形成建造物です(番号は指定された順番です)。

13 だるま料理店

関東大震災で被害を受け、大正15年(1926)に再建された建築で、入口の軒唐破風と、2階屋根の比翼千鳥破風、東側の軒下の持送が特徴的です。



17 二の丸観光案内所

小田原城内に位置しており、昭和8年(1933)建設されました。白い下見板張りの外壁で洋風なのに対し、和風の入母屋造の屋根が取り入れられているのが特徴的です。



11 えびまや

大正12年(1923年)に建築された切妻屋根の建物です。③江嶋から暖簾分けを受け、陶器商を営んできました。現在は休憩・交流の場を提供しています。

12 清生堂薬局小西本店

寛永10年(1633年)に創業した薬局です。現在の店舗は大正14年(1925)頃に建築されました。内部に石造の薬種蔵が付設されています。



1 小田原宿なりわい交流館

昭和7年(1932)建設の木造2階の出桁造の町屋です。かつては網問屋の高家で、1階は店舗、2階は作業場でした。現在は、だれでも立ち寄って休憩し、地場産業を知るなどの情報発信の場となっています。



4 龍清

大正13年(1924)建設の木造2階の出桁造の町屋です。店舗は文化11年(1814)創業の老舗蒲鉾店で、看板の「加古清」は実業家・益田孝(鈍翁)の筆です。

さくらい呉服店 (旧安田貯蓄銀行)

大正14年(1925)頃に安田貯蓄銀行の小田原支店として建てられ、現在は呉服店の建物です。4本の西洋風な柱が往時の銀行を彷彿とさせます。



2 nico café (青木家住宅)

昭和3年(1928)建設された、木造2階の出桁造の町屋です。もとは建具職人の工房と店舗を兼ねており、現在はカフェで、建具に職人の技術がうかがえます。



3 江嶋

昭和3年(1928)建設の木造2階の出桁造の町屋で、店舗は寛文元年(1661)創業の老舗です。和洋紙、茶製品などを扱います。

View

ビューポイント

駅から見える天守閣



ガラスに反射して天守閣が2つある？

View

東海道から見える天守閣



箱根外輪山と天守閣のコントラスト

View

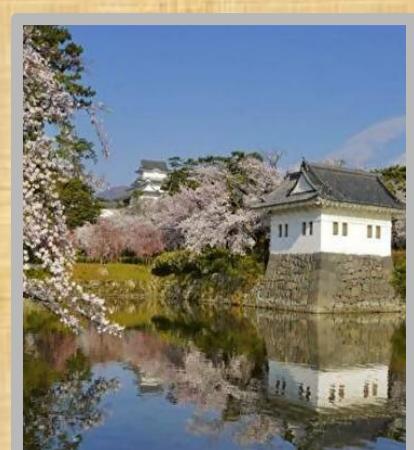
海へと続くトンネル



西湘バイパスをくぐると海であった

View

お堀に映る小田原城



桜の時期はなお良し！